

知って
おきたい

暮らしとお金のいろいろは

第3回

Q 先日、生命保険に加入しました。その際に受取人を誰にするかで、死亡保険金に掛かる税金が違つと聞きましたが、死んだ後は相続税ではないのでしょうか？
(40代 男性)

A 生命保険は基本的に、「契約者」・「被保険者」・「死亡保険金受取人」がいます。亡くなった後は「相続税」と思いがちですが、実は契約形態によって掛かる税金は変わります。

人が死亡した場合、「相続」はすべての人に発生します。しかし、死亡保険金は、契約形態で税金の種類が変わります。

夫・妻・子の3大家族で、夫が死亡し、妻が死亡保険金を受け取るケースでは、夫が契約者の場合、死亡保険金が相続財産の一部とみなされ、相続税の課税対象になります。受取人が子どもでも同じです。表参照。

一方、妻が契約者の場合は、保険料を支払った本人が保険金を受け取っているため一時所得扱いとなり、「所得税・住民税」の対象になります。契約者が妻、被保険者が夫、受取人が子どものように登場人物が3人異なると、死亡保険金には「贈与税」が掛かります。

また、死亡ではなく「満期保険金」の場合も、掛かる税金が違ってきます。表参照。

あまり見ることのない「保険証券」かもしれませんが、何かある前に確認したり、専門家に相談してみることがおすすめです。

死亡保険金にかかる税金 契約形態で3種類

契約者と被保険者が同じ場合			
契約者	被保険者	受取人	税金の種類
夫	夫	妻 子ども	相続税
契約者と受取人が同じ場合			
契約者	被保険者	受取人	税金の種類
夫	妻	夫	所得税 住民税
3者とも違う場合			
契約者	被保険者	受取人	税金の種類
夫	妻	子ども	贈与税

満期保険金にかかる税金 契約形態で3種類

契約者と受取人が同じ場合			
契約者	被保険者	受取人	税金の種類
夫	夫(妻)	夫	所得税 住民税
契約者と受取人が違う場合			
契約者	被保険者	受取人	税金の種類
夫	夫	妻	相続税
夫	妻	妻	
夫	妻	子ども	

2013年7月現在の税制・税率に基づき作成しています。税制・税率は将来変更されることありますので、ご注意ください。また、個別の税務に関する取り扱いは、税理士または所轄の税務署にご確認ください。

協力 募集代理店(有)ファミリーライフクラモチ 大森 健一さん

大森健一さんプロフィール 独立系FP事務所(有)ファミリーライフクラモチ所属
AFP・住宅ローンアドバイザー資格者 資格を活用しセミナー講師・個別相談等を実施
(募集代理店)ファミリーライフクラモチ 土浦市永国997の1 TEL120・1233065